

美幌町における景気動向調査報告書

＜ 第 II 四半期 ＞

美幌商工会議所

I. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 平成27年7月
 (2) 調査対象期間 平成27年4月～6月期実績及び7月～9月期の見通しについて調査した。

2. 調査対象

- (1) 景気動向調査
 会員事業所の中から小売業、サービス業、製造業、建設業、卸売業の5業種100事業所に対しアンケート方式により調査した。

3. 業種別・規模別回答状況（事業所数）

業種	企業数	対象企業数	回答企業数	回答率
製造業		20事業所	6事業所	30.0%
建設業		25事業所	8事業所	32.0%
卸売業		5事業所	3事業所	60.0%
小売業		30事業所	7事業所	23.3%
サービス業		20事業所	5事業所	25.0%
合計		100事業所	29事業所	29.0%

- 本調査結果中の「D・I」とある記号は、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての増加（好転・上昇）企業割合から減少（悪化・低下）企業割合を差引いた値を示す。

業種別D I

業況(%)	今期（2015年4月～6月）の実績 （前期比）				2015年7月～9月の見通し （今期比）			
	好転	不変	悪化	D I 値	好転	不変	悪化	D I 値
全業種	20.7	48.3	31.0	-10.3	17.3	58.6	24.1	-6.8
小売業	28.6	28.6	42.8	-14.2	14.3	57.1	28.6	-14.3
建設業	25.0	25.0	50.0	-25.0	37.5	50.0	12.5	+25.0
製造業	0.0	66.7	33.3	-33.3	16.7	50.0	33.3	-16.6
サービス業	20.0	80.0	0.0	+20.0	0.0	100.0	0.0	±0.0
卸売業	33.3	66.7	0.0	+33.3	0.0	66.7	33.3	-33.3

売上高 (%)	今期 (2015年4月～6月) の実績 (前期比)				2015年7月～9月の見通し (今期比)			
	増加	不変	減少	DI値	増加	不変	減少	DI値
全業種	27.6	41.4	31.0	-3.4	20.7	55.2	24.1	-3.4
小売業	28.6	28.6	42.8	-14.2	14.3	57.1	28.6	-14.3
建設業	25.0	25.0	50.0	-25.0	37.5	37.5	25.0	+12.5
製造業	0.0	66.7	33.3	-33.3	16.7	50.0	33.3	-16.6
サービス業	40.0	60.0	0.0	+40.0	20.0	80.0	0.0	+20.0
卸売業	66.7	33.3	0.0	+66.7	0.0	66.7	33.3	-33.3

※ 建設業は「完成工事高」、製造業は「生産高」を表す。

在庫水準 (%)	今期 (2015年4月～6月) の実績 (前期比)			
	過大	不変	不足	DI値
全業種	0.0	81.3	18.7	-18.7
小売業	0.0	85.7	14.3	-14.3
建設業	-	-	-	-
製造業	0.0	66.7	33.3	-33.3
サービス業	-	-	-	-
卸売業	0.0	100.0	0.0	±0.0

採算 (%)	今期 (2015年4月～6月) の実績 (前期比)			
	好転	不変	悪化	DI値
全業種	10.3	51.7	38.0	-27.7
小売業	0.0	42.9	57.1	-57.1
建設業	12.5	50.0	37.5	-25.0
製造業	0.0	33.3	66.7	-66.7
サービス業	20.0	80.0	0.0	+20.0
卸売業	33.3	66.7	0.0	+33.3

資金繰り (%)	今期 (2015年4月～6月) の実績 (前期比)				2015年7月～9月の見通し (今期比)			
	好転	不変	悪化	DI値	好転	不変	悪化	DI値
全業種	6.9	62.1	31.0	-24.1	0.0	75.9	24.1	-24.1
小売業	14.3	71.4	14.3	±0.0	0.0	57.1	42.9	-42.9
建設業	12.5	25.0	62.5	-50.0	0.0	87.5	12.5	-12.5
製造業	0.0	50.0	50.0	-50.0	0.0	66.7	33.3	-33.3
サービス業	0.0	100.0	0.0	±0.0	0.0	100.0	0.0	±0.0
卸売業	0.0	100.0	0.0	±0.0	0.0	66.7	33.3	-33.3

Ⅱ. 概 況

《 全体の動き 》

平成27年第Ⅱ四半期<4月～6月>の美幌町における業況は、全業種で見ると前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が20.7、「悪化した」と答えた企業割合が31.0、「好転」から「悪化」を差引いたD・I値は△10.3となっており前期（1月～3月）D・I値△36.3から見ると26.0ポイント改善されました。

業況のD・I値を業種別で見ると、小売業△14.2、建設業△25.0、製造業△33.3とマイナス傾向であり、サービス業+20.0、卸売業+33.3となっており、前期（1月～3月）と比較すると小売業で28.7ポイント、製造業で23.8ポイント、サービス業で20ポイント、卸売業では108.3ポイントと大きく回復しておりますが、建設業では8.3ポイント悪化しております。

また、来期（7月～9月）の見通しを全業種で見ると「好転する」と答えた企業割合は17.3、「悪化する」と答えた企業割合が24.1、D・I値は△6.8となっており、今期と比較し3.5ポイント改善される見通しのようです。

また、経営上の問題点では建設業では「得意先の減少」、「人材不足」、「工事量の減少」、「消費税増税」関連では「仕入れ価格・原材料の値上がり」との声が多くありました。

< 業 種 別 の 動 き >

1) 小 売 業 売上高 前期（1月～3月）と比較して「増加した」と答えた企業割合が28.6「減少した」と答えた企業割合が42.8、D・I値△14.2となっており、来期（7月～9月）の見通しをみると、「増加する」と答えた企業割合は14.3、「減少する」と答えた企業割合が28.6、D・I値が△14.3となっており、今期同様に売上高の増加は見込めないようです。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合は14.3「悪化した」と答えた企業割合が14.3、D・I値±0、来期（7月～9月）の見通しをみると、「増加する」と答えた企業割合が0、「減少する」と答えた企業割合が42.9、D・I値が△42.9となっており、売上高の増加が見込まれない中、資金繰りが厳しくなると予測しているようです。

2) 建 設 業 完成工事高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が25、「減少した」と答えた企業割合50、D・I値△25、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が37.5、「減少する」と答えた企業割合が25、D・I値+12.5となっており、今期と比較し37.5ポイント改善傾向にあり建設業界にも明るい兆しが見えてきているようです。

2) 建設業 資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が12.5、「悪化した」と答えた企業割合が共に62.5、D・I値△50、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合0、「悪化する」と答えた企業割合が12.5、D・I値△12.5となっており、今期より37.5ポイント好転すると答えた割合が増えておりますが、D・I値はマイナス傾向のままです。

3) 製造業 生産高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が0、「減少した」と答えた企業割合が33.3、D・I値△33.3、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が16.7、「減少する」と答えた企業割合が33.3、D・I値△16.6となっており生産高の増加は見込めない状況であると予測されています。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合が0、「悪化した」と答えた企業割合が50、D・I値△50、来期の見通しをみると「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が33.3、D・I値△33.3となっており、生産高の増加が見込まれない中、資金繰りについても厳しい状況であると予測されています。

4) サービス業 売上高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が40、「減少した」と答えた企業割合が0、D・I値+40、来期の見通しをみると「増加する」と答えた企業割合が20、「減少する」と答えた企業割合が0、D・I値+20となっており今期同様に売上高の増加を予測しています。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転した」と答えた企業割合と「悪化した」と答えた企業割合が共に0、来期の見通しも同様であり、売上高の増加が見込まれる中、資金繰りについても安定すると予測されているようです。

5) 卸売業 売上高 前期比（1月～3月）で「増加した」と答えた企業割合が66.7、「減少した」と答えた企業割合が0、D・I値+66.7、来期の見通しは「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が33.3、D・I値△33.3となっており売上高は減少すると予測されています。

資金繰り 前期比（1月～3月）で「好転する」と答えた企業割合と「悪化する」と答えた企業割合が共に0、来期の見通しは「好転する」と答えた企業割合が0、「悪化する」と答えた企業割合が33.3、D・I値△33.3となっており売上高は減少すると予測していることから資金繰りも厳しくなると予測しています。

業 種 別 経 営 上 の 問 題 点

	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位
小 売 業	得意先の減少	人 材 不 足／同業者間の競合／消費税増税			諸 経 費 増 売掛金回収難
建 設 業	人 材 不 足	人 件 費 増	得意先の減少／消費 税 増 税／資金調達困難 同業者間の競合		
製 造 業	得意先の減少	人 材 不 足／諸経費の増／同業者間の競合			消 費 税 増 税
サービ業	諸 経 費 の 増／人件費の増／消費 税 増 税			—	—
卸 売 業	諸 経 費 増／得意先の減少／同業者間の競合／消費 税 増 税				—